

民放4局目の開局は

来年4月から放送開始



ふじもと いわよし 藤本 岩義 議員

問 日延べになっている4局目の放送開始日は決まったか。
また、議会中継が見られない方のために告知端末の空きチャンネルを活用して中継放送ができないか。

答 松本 情報防災課長

再送信は6年待ってきたので住民感情から言ってもこれ以上は待てない。来年4月放送に向けて事務を進める。
告知端末における議会放送は技術的に可能であり、議会とも協議し検討を進める。

地域医療

拳ノ川診療所
運営体制は
医師の対応方針
尊重し協議

問 佐賀診療所の状況変化はないか。また、拳ノ川診療所におけるホームドクターの機能向上のための事務長配置と、土日祝日時間外の往診専従運転手の嘱託配備はできないか。

答 大西町長

佐賀診療所については最重要課題として取り組んでいるがこれまでと特段の変化は無い。拳ノ川診療所の医務係長は年度途中の異動は難しい。夜間とか閉診時の対応については医師との協議等に少し時間をいただき運営方針が確定

してから検討する。

地籍調査

国への認証は
遅れているので
対応中

問 地籍調査後の国による認証が遅れている(16%認証)ので心配をしている。遅れると土地は動くので益々経費も人力も要する。成果品の活用もできない。新成果品から持ち込むなど対策は考えているか。また、森林組合に委託している一筆調査も事業の間隔が開かないよう経費も含め十分協議する考えはあるか。

答 武政 総務課長

認証がなければこの調査は意味がない事は認識している。今議会に補正予算を計上し人的措置と機器の追加をして対応予定。認証できる成果品は先に認証事務を今後はずる。
森林組合とは十分協議していく。

ふるさと納税

スピード感を
持っているか
総合戦略で
まとめた
まい

問 先の議会ではスピード感を持って取り組むとの答弁であったがどこまで対応しているか。隣の町は、年度未見込み2億5千万円と聞く。町は取り組みがあまりにも遅い。早く取り組みれば町民が潤う。

答 武政 総務課長

総合戦略でまとめた。今できる事は取り組んでいる。具体的には町内の生産者への説明を10月に、大手ふるさと納税ポータルサイト活用と、支援事業者と連携して返礼品の選定制の導入を12月に行う。クレジット決済は来年4月となる予定。

その他の質問

有害鳥獣対策について



医師が常駐となった拳ノ川診療所
今後の地域医療の拠点として期待されている